

教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子供の育成」



遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ～なかよく 明るく つよく正しく～

読書は大切

読書は、子供たちの「生きる力」につながる豊かな情操を育むためにも大切な時間です。読書にはつぎのような効果があります。

【読書の効果】

・語彙力が向上する

新しい言葉に触れることで、語彙が増え、表現力が豊かになる。

・想像力・創造力が育まれる

物語を読むことで、頭の中で情景を思い描く力が鍛えられる。

・読解力が強化される

文章の意味を正しく理解する力が養われ、学習の基礎力が高まる。

・集中力が高まる

ストーリーに没頭することで、長時間物事に集中できるようになる。

・知識が増える

歴史や科学など幅広い分野の本を読むことで、世界への理解が深まる。

・感受性が豊かになる

登場人物の気持ちを考えることで、共感力が育ち、優しい心を養う。

・文章を書く力が向上する

良質な文章に触れることで、作文などの表現力が伸びる。

・ストレス解消・リラックス効果

読書は心を落ち着かせ、リラックスする時間になる。



遷喬小では、今年度毎週水曜日の朝学習の時間を「読書タイム」とし、子供たちが最低でも週1回は読書に取り組めるようにしています。また、1人1台のタブレットでも気軽に読書できるように「Yomokka!」という読書アプリを5月から3年生以上で試行導入しました。アプリ導入して1ヶ月半ほどですが、6年生の中には、すでに105冊(15890ページ)の読書をしている児童もいます。図書コーナーでも、図書司書が特集コーナーを設置したり、新書の紹介コーナーを設置したりと図書環境を整えています。また、低学年児童への読み聞かせを行うなど、読書に興味をわくように取り組んでいます。



今月の特集コーナー



1年生への読み聞かせ



Yomokka!

保こ小連携

保育園やこども園から小学校生活に子供たちがスムーズに移行できることが望まれています。そのためには、保育園・こども園の先生方との情報共有等の連携が必要です。その一環として、1年生の授業の様子を観ていただき、参観後に児童の様子等を伝えました。1年生の子供たちは、保育園・こども園の先生方に観てもらえて、とてもうれしそうでした。



家庭科～地域ボランティア～

5年生は家庭科で裁縫の基礎基本である「玉どめ・玉結び」等を学習しています。「玉どめ・玉結び」の仕方の説明を聞き動画を見ても、指の動かし方が分からず、四苦八苦している児童が多くいます。地域ボランティアの方が、丁寧に支援してくださり、だんだんとできるようになっています。

地域ボランティアの皆さん、ありがとうございます。



PTA あいさつ運動

今年度もPTA児童環境部の保護者の皆さんが、「あいさつ運動」に取り組んでくださっています。1学期は登校時、2学期は「さよなら運動」として下校時に実施する予定です。「あいさつ」は、社会生活の基本中の基本です。各家庭でも子供たちに「あいさつ」の大切さをしっかりお伝えください。

